

# 快適防犯どあロックガード

ドア・扉用補助錠 外開き・内開き兼用

ダイヤル式

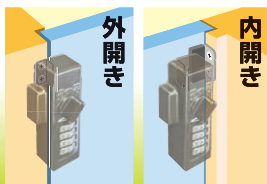


暗証番号  
設定可能  
番号は  
10000  
通り



室内ドアに

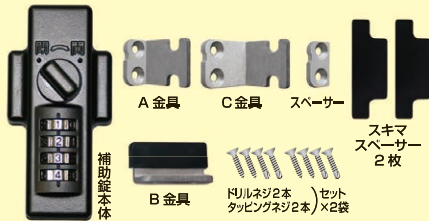
取付方法は  
このQRで！  
台紙の内側  
も見れます



金属製・木製に取付可能  
(2タイプの取り付けネジを付属)

ロッカー・物置  
倉庫・引き出し

セット内容



ロッカーに

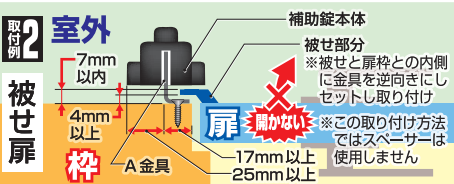
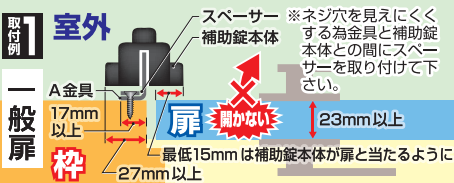


被せ扉にも

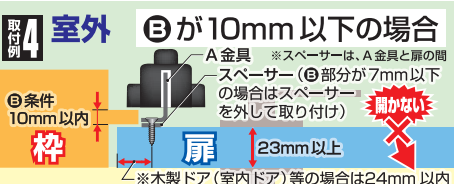
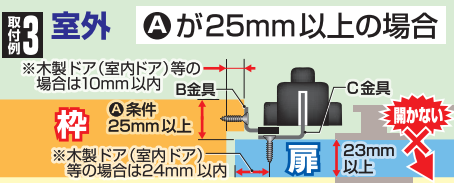
ドアの「室内・外」両方で金具を使用すると「内・外」より施錠ができます。

**注** 一般扉も被せ扉も取付箇の寸法以外の場合は取り付けの事ができませんのでご注意ください

外開き扉



内開き扉



詳しいご使用方法は内側の面に書いてあります。

要保管

ご使用上のご注意

- 分解、改造をしないで下さい。また、投げたり乱暴に扱わないで下さい。故障の原因となります。製品の修理はお受けできませんのでご注意ください。
- 通常の使用状態で、暗証番号が勝手に変わってしまうことはございません。番号変更時の製品の扱い方、保管方法には十分ご注意ください。番号のお忘れ、お問い合わせに關しまして、当社では一切対応できません。
- 取り付け、取り外しの際、製品の落下には十分ご注意ください。取付時及び本体落下によるケガ、製品の破損、建物へのキズなどには一切の補償・弁償は行いません。
- 取付金具の先端や室内側部分で身体にキズを負ったり、衣類をキズ付けたりしないようご注意ください。
- 侵入防止に絶対的な錠ではございません。犯罪、トラブル等が発生したしましても当社は一切の補償、弁償等は行いません。ご理解頂きますようお願い致します。
- 湿気の多いところ、水のかかるところではご使用になれません。
- 防水加工はされておられませんのでご注意ください。
- 開閉スイッチが「開」の位置にある時はダイヤルは回りません。
- 暗証番号を頻繁に変更すると番号が分からなくなる事があるのでお気を付けて下さい。
- 尚、番号不明による返品は一切お受け出来ません。
- 解錠状態(暗証番号を含めた状態)で補助錠を屋外側取付金具にセットしたり、室内側で保管したりしないで下さい。
- 暗証番号のまま保管していると、第三者に番号が分かり不正解錠の原因になり、暗証番号を変更され解錠出来なくなる恐れがありますのでご注意ください。
- 「暗証番号を記入ベース」に記入後、取扱説明書と一緒に大切に保管して下さい。
- 「設定」レバーは「暗証番号が合って」「開閉スイッチが閉になっている時」しか右には移動しません。
- 商品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。
- 扉によっては、記載した取付方法でも取り付けできない場合があります。
- 取り付け環境に応じて、工夫を行ない施工作業を行って下さい。
- 金具をネジ止めする際、必ず仮止め状態で補助錠のセット・扉の開閉・施錠が行なえる事を確認してから、ネジ止めを行なってください。

本商品を室内への閉じ込め等・犯罪行為には絶対に使用しないで下さい。



材質  
補助錠本体：アルミダイカスト(塗装仕上)  
スペーサー：ステンレス  
取付金具：ステンレス  
取付ネジ：ステンレス  
スキマスペーサー：2枚



発売元 お問い合わせ先  
株式会社 ノムラテック  
〒544-0012 大阪市生野区箕面4丁目4番26号  
TEL.(06) 6756-7301 FAX.(06) 6756-7311  
URL https://www.nomuratec.co.jp

こんな使い方も!  
室内ドアで「付属の金具を全て使用」してお出かけ時は「室外錠」・入室時は「室内補助錠」として使用できます。

ルームシェア  
等で使用される、  
お部屋の防犯錠  
として最適!

室外  
お出かけで  
安心!

室内  
お休みで  
安心!

※ここでは室内ドアを表す為「内開きドア」で表現しています

## セット内容



## 暗証番号の可変方法

※暗証番号は開封時「0・0・0・0」に設定してあります。

- ダイヤルを「暗証番号」に合わせて「開閉スイッチ」を「閉」にします。  
ダイヤル
- 設定レバーを右にスライドさせます。  
本体裏面にある設定レバーを右上にスライドさせます。
- 好きな暗証番号4ケタに設定します。設定した番号は下記のスペースに記入後、大切に保管して下さい。  
※画像は「1・2・3・4」に設定してあります。
- 設定レバーを左下(元の位置)に戻して設定完了です。

●番号変更後及び使用時には「設定レバー」に必ず左下にしておいて下さい。設定レバーが右上のままですと、開閉スイッチが動かず使用できません。

## 施錠・解錠の仕方

### 施錠

- 補助錠本体の「開閉スイッチ」を「閉」にして取り付け金具にセットします。(図1)
  - セット後、「開閉スイッチ」を「閉」にして全てのダイヤルを回して施錠完了。(図2)
- ※施錠後、本体(補助錠)が外れないか確認下さい。  
※「開閉スイッチ」を「閉」にするだけでは施錠状態にはなりません。ダイヤルを回さないと施錠状態になりません。



### 解錠

- ダイヤルを回して暗証番号に合わせる。
- 「開閉スイッチ」を「開」にして解錠完了。

## 番号の保管を

●新しく変更された暗証番号は右側スペースに油性マジック等で変更番号を記載しておくことと管理に役立ちます。

## ●ネジは2種類付属されています。

| 取付部分の材質 | ドリルネジ | タッピングネジ |    |
|---------|-------|---------|----|
| 鉄製      | ○     | —       | ※1 |
| アルミ製    | ○     | —       | —  |
| 木製      | —     | ○       | —  |

※1.鉄製(スチール・ステンレス等)への取り付けは下穴加工が必要です。使用される電動ドライバーは、取り付け環境に応じた性能の物をご使用下さい。取り付けは専門の施工業者等に依頼される事をおすすめします。

## 取付金具の種類

|      | A金具                   | B金具     | C金具     | スペーサー               |
|------|-----------------------|---------|---------|---------------------|
| 取付金具 |                       |         |         |                     |
| 用途   | 外開き扉で使用<br>※一部内開きでも使用 | 内開き扉で使用 | 内開き扉で使用 | 金具の高さ調整、スキマを埋めるのに使用 |

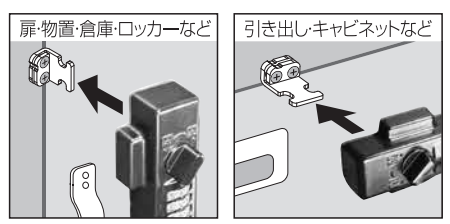
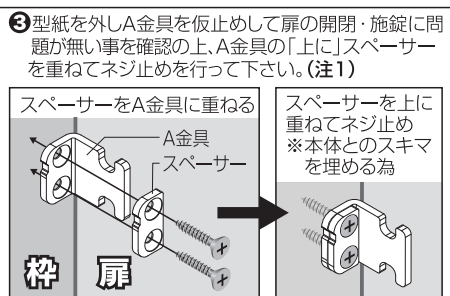
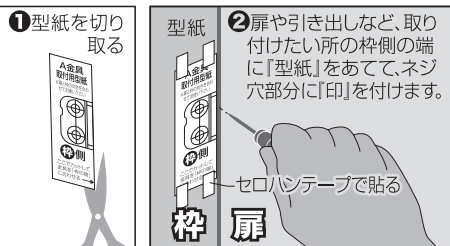
※A金具とC金具の違いはネジを締め付けて固定する面が「長い方」がC金具です。

※台紙記載の「取付例」は、あくまで一般例になります。ネジ止めで取り付けを行いますので、必ず取り付け状況をご確認の上、確実に取り付けが行える事を確認してから取り付け作業を行うようにして下さい。

## 取付方法(外開き) ※A金具取付用型紙を使用

★ここでの取り付け説明は一般的な取り付け例「取付例1」の説明になります。被せ扉・その他の取り付けに関しては、表面取付例イラストを参考に環境に応じた施工を行って下さい。

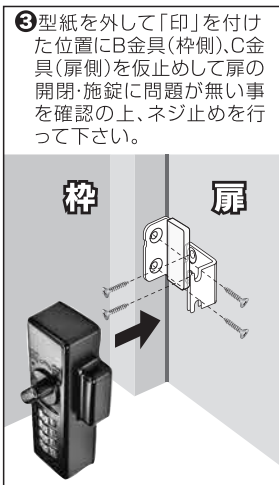
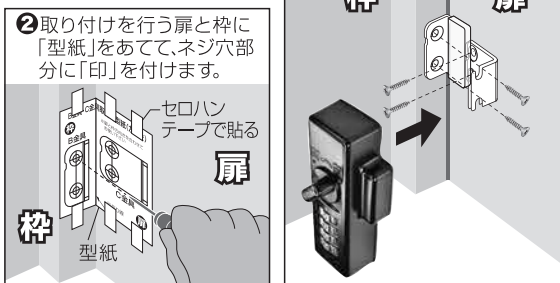
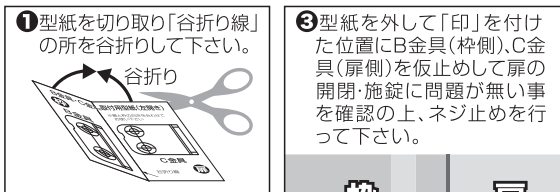
※扉によっては記載した取付方法でも、取り付け出来ない場合があります。取り付け環境に応じて、工夫を行い施工作業を行って下さい。※金具をネジ止める際、必ずネジ止め状態で補助錠のセット・扉の開閉・施錠が行える事を確認してからネジ止めを行って下さい。



(注1)多様な環境にて取り付けが行なえるように、A金具に補助錠本体をセットした際、本体とA金具のネジの締め付け面との間にスキマがあります。補助錠施錠時はネジ穴が隠れますので、スキマが気にならない場合はA金具を枠に取り付け時、スペーサーをご使用にならなくても結構です。

## 取付方法(内開き) ※B金具・C金具取付用型紙を使用

★ここでの取り付け説明は一般的な取り付け例「取付例3」の説明になります。その他の取り付けに関しては、表面取付例イラストを参考に環境に応じた施工を行って下さい。



## スキマスペーサーについて

補助錠とドアとの間に隙間が大きい場合は付属の「スキマスペーサー」を補助錠のドア側に当たる面にご使用下さい。本体裏の左右にのばした「ドアの当たる部分」へ、ドアの開閉方向に合わせて左側・右側確認の上貼って下さい。

取付用型紙は、「取付例1・3」の場合のみご用意しております。その他の取り付けに関しては、表面取付例イラストを参考に環境に応じた施工を行って下さい。

## A金具取付用型紙

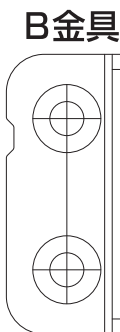
※扉と枠の向きを合わせてお使い下さい



## B金具・C金具取付用型紙(左開き)



※扉と枠の向きを合わせてお使い下さい



## B金具・C金具取付用型紙(右開き)



※扉と枠の向きを合わせてお使い下さい

